

鉋刃の調整方法



① 刃を出す

刃は鉋刃の頭部分を叩きます。
刃は0.05ミリ（新聞紙1枚分）出すだけです。
台のお尻側から刃先の出具合を見ますが
出た！
と思ったら出過ぎの場合がほとんどです。（←ここ重要）
試し削りをすればすぐにわかります。
光の加減で見えやすい位置があるので
さまざまな角度で刃先を見てみましょう。
刃先が出過ぎていたら、下記「③ 刃を抜く」をやってください。



② 刃先左右の確認

刃を出すと斜めに出ることもあります。
その時は刃の横を叩き調整します。



③ 刃を抜く

刃先が出過ぎた場合は鉋台（鉋の木部）の頭部分を叩きます。
軽くたたけば少し刃先が潜り、強く叩けば多めに潜ります。
刃を抜きたい場合は叩き続けます。
軽く指で押さえると飛び出してしまうことはありません。

※ 刃を出すときは試し削りをしながら少しずつ刃先を出していきましょう。
出た！と見た時には刃先が出過ぎの場合が多いです。
何度かやっていると光の加減などで刃先を見るコツをつかめるのでがんばりましょう。